

不審電話に関する事例

【事例：沖縄市】

平成24年12月6日昼、沖縄市在住の後期高齢者医療制度の被保険者宅に、社会保険事務所の大島と名のる男性から「医療費の還付が、49,252円ある。」という内容の電話があった。電話を対応したのが被保険者の次男の嫁であったが、口座も嫁のもので構わないのでコンビニのATMへ行き、着いたら連絡（フリーダイヤルへ）するようにと言われた。

電話を切った後、本当に還付があるのか不審に思い同嫁から同市役所に確認の電話を入れたことにより、本事案が判明した。

社会保険事務所からも同市役所からも、ATM等からの操作を促すようなことはないことを伝え、注意をするように伝えたとのこと。

不審な電話等があった場合、広域連合、市町村後期高齢者医療担当または最寄りの警察へ御相談ください。

問い合わせ先：宮崎県後期高齢者医療広域連合

0985-62-0921（業務課）